

笑ってごらん

第 547 号 H. 28. 4. 27 発行

～今日のことば～

この道を行けばどうなるものか 危ぶむなかれ
危ぶめば道はなし 踏み出せばその一步が道となる
迷わずゆけよ ゆけばわかる (一休宗純)

◇◆連日、熊本地震の報道に目を奪われている。被災された方々に対し何か出来ることはないか、そのことばかり考える。先生方とも話し合いを重ね、再度被災状況調査を行い、望む支援（公的な支援物資で不足している物はないか、家の片付けの手伝いは必要ないか等）について情報提供を求めた。兎にも角にも、一日も早い復旧・復興が出来、笑顔を取り戻せるよう望む次第である。 ◆22日、避難訓練を実施した。設定としては「理科室からの出火、グラウンドに避難」、避難経路を確認する目的で行われた。避難指示から避難行動、人員点呼・報告完了まで7分。隣県で大きな災害があったばかりゆえ、皆の意識は高かったと実感できた。本番が無いことを切に願うばかり。 ◆関連して、今回、各寮に災害時対応用の食糧と水を備えた。

◇◆先週末、昼食後に歯磨きをしていたら、外の植え込みのキンモクセイに鳩が潜り込んでいくのに気が付いた。不思議に思い覗き込んでみると、中にもう1羽いる。どうやら巣作りをしているようだ。アチコチから拾ってきたであろう細枝を組み合わせ、巣の骨組みは完成している。どうしてこんなところに・・・？ 場所は一番正面玄関に近い木。すぐ近くにJRC旗掲揚台がある。毎日代表生徒が旗の上げ下ろしに訪れる。心配ではないのか？ 週明け25日月曜日はあいにくの雨天。巣作りも中止したようだ。昨日曇天ではあったものの鳩の姿は見受けられなかった。温かく見守りたい気分であったが、どうやら雨を機に場所変えを行ったようだ。残念・・・。 ◇◆今年も『チャレンジデー』が行われ、南さつま市も挑戦する。これは2年前から取り組んでいるもので、指定日の午前0時～午後9時の間に15分以上の運動を行ったら（ただし、学校の体育の授業は対象外とする）、その人数を市へ報告するもの。市はとりまとめて、市全体での参加率を算出し、対戦する自治体との勝負となる。



過去2回は敗戦。今年の実施日は5月25日（水）。今回の対戦相手は秋田県北秋田市及び島根県雲南市との「三つどもえ戦」。戦いは相手を知ることから始まる。市体育協会の方の話では、昨年、北秋田市も雲南市も57%ほどの数値を叩き出しており、今年、南さつま市が両市に勝つには、最低でも60%以上をマークしなければ勝算は無い。本市の記録は昨年47%・・・。気合いを入れて頑張らねばならない。皆様のご協力を！

～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．～．．．

感謝道

◇◆25日6～7限目、交通安全・防犯教室を実施した。交通安全教室では南さつま警察署交通課：徳山様から特に生活道路での事故が多発している傾向を指摘され、飛び出すことが無いよう強調された。このことは翌日の職員朝礼において先生方へも再度話し、時間が無いからといって道幅狭く見通しの悪い生活道路をスピードを上げて通行することの無いよう注意を喚起した。また、続く防犯教室では同じく南さつま警察署生活安全刑事課：岩崎様からスマートフォンの使い方、特にSNSを介しての出会い系サイトまがいの落とし穴、及び個人情報の流布の具体事例をDVD視聴を通じてご指導いただいた。併せて、薬物乱用に陥らないよう、薬物に関する知識をお教えいただいた。 ◆実は、防犯教室の講師：岩崎様は私の同級生。高校1年生の時同じクラスだった。高校卒業以来会う機会が無かったので、実に35年ぶりの再会だった。「お互いオジサンになったな・・・」と、顔の皺や白髪混じりの頭を見て感じた。お互い様々な経験を積んできたものの、同級生であることは変わらない。つつい話し口調は友達言葉に。「いつになっても友達っていいものだな」、正直にそう思った。